

至仏山に登る

至仏山は尾瀬国立公園を象徴する山の 1 つで、眼下に広がる湿原の眺めと環境に巧みに適応した植生で有名です。この山の蛇紋岩に含まれる鉱物は植物の成長の助けとならないため、この場所の植物は厳しい条件の中で生き延びています。至仏山の登山道を上るにつれ植生は少なくなります。また、この山の森林限界はこの地域の他の山よりもずっと低い位置にあります。至仏山の環境は非常に脆弱です。登山者がもたらした被害から植生を回復させるため、登山道は 1989 年から 8 年間閉鎖されていました。自然環境を保護する私たちの取り組みに、皆様のご協力をお願いいたします。

安全確保と環境保護のために

- あなた自身の安全を確保し、山の環境を損なうのを避けるため、休憩や写真撮影時に登山道を外れたり、植物を踏んだりしないでください。
- 足元に注意してください。蛇紋岩は非常に滑りやすく、特に濡れている時は注意が必要です。
- 午前 9 時前に登山に出発することを強くお勧めします。午後は霧や雷が頻繁に発生します。
- 9 月下旬から 6 月下旬までは登山道が雪に覆われたり凍結したりする場合がありますので、ご注意ください。5 月上旬から 6 月下旬までの期間は入山が制限されることがあります。
- さらに詳しい情報は、ビジターセンターでご確認ください。